

様式第2号（第3条、第7条及び第8条関係）

事業実績書

平成31年 3月31日

団体名 連合京都綾部地区協議会

事業の目的 (何のために行う事業のかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。)	①全労働者の団結と結集を広く市民にアピールとともに地域住民との連帯を深め、労働者と市民の生活向上を図る。 ②政治・経済・文化などの講演により、知識と教養を深める。 ③各種行事で相互の親睦を深め、またリーダーを育成する。
事業の名称	連合京都綾部地区協議会
事業費 (市補助金)	820,298円 (360,000円)
補助金の用途 (団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。)	メーデー、クリーンキャンペーン等各種集会の会場費、運営費 街頭活動、連合中部活動の協力金、災害ボランティア 会議資料作成等の事務費用、郵便・ファックスなどの通信費用
事業実施期日	2018年4月1日～2019年3月31日
事業実施場所	市民センター、ITビル、市街地など
事業の概要 (事業の実施方法、内容について記入してください。)	<p>◇メーデー大会 4月28日（土） 『労働者の日』として、綾部地区を含めた連合中部に加盟する労働者が集い、労働者の権利と連帯を確認する集会を開催した。</p> <p>◇災害ボランティア 7月14日（土） 当初予定していた行事を中止し、豪雨災害のボランティアを実施した。</p> <p>◇クリーンキャンペーン 9月8日（土） 加盟組織の労働者が集い、綾部駅や西町商店街を中心に美化作業を実施した。</p> <p>◇「連合の日」街頭宣伝活動 (4月・6月・9月・10月・1月・3月) 雇用・働きやすい職場作り・最低賃金等・法改正に関するビラを市街地で市民に配布して、その必要性と重要性を訴えた。</p> <p>◇政策・制度要請活動（1月） 1月に綾部市議会議員と政策懇談会にて綾部の将来についての意見交換をすることができた。また、同じく1月には暮らしやすい街にするため、働く者の視点の意見を各組織から集め、政策・制度に関する要請を綾部市に行った。</p> <p>◇2019春季生活闘争街頭宣伝キャラバン 2月21日（木） 街頭宣伝カーにより、市民の生活向上のための活動であることを広報するとともに、労働環境の改善や雇用拡大について商工会議所やハローワークに対して対応を求めた。</p>
補助金の効果（成果） (計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。)	メーデー大会→労働者の権利と連帯を確認することができた。 クリーンキャンペーン→地域貢献の意義を確認できた。 連合の日→働くことを軸とした活動であることを伝えることができ、 不安定な働き方からの意見を聞くことができた。 政策制度→暮らしやすい街に結びつく回答を得ることができた。 生活闘争→労働環境の改善や雇用拡大を求め、市民の生活向上につながる活動ができた。

様式第4号（第3条及び第7条関係）

収支計算書

平成31年3月31日

団体名 連合京都綾部地区協議会
(単位 円)

	区分	予算額	収入済額	明細
収入の部	市補助金	360,000	360,000	
	交付金	458,000	599,615	
	雑収入	10,000	5	
	その他収入	0	0	
	繰越金	0	25,465	昨年度の差引
	合計	828,000	985,085	
	区分	予算額	支出済額	明細
支出の部	総務費	80,000	44,954	涉外費・通信費 事務費
	会議費	200,000	260,507	代表者会議・幹事会
	専門活動費	178,000	514,837	政策・制度要請活動、 街頭活動 クリーンキャンペーン メーデー、福祉対策研究会 災害ボランティア
	地協活動負担金	350,000	0	
	雑費	20,000	0	
	合計	828,000	820,298	※地協活動負担金は、会議費、 専門活動費に含めて算出。
	差引	0	164,787	